

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャイルドウィッシュ天白			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日 ~ 2026年 1月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日 ~ 2025年 1月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 31日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	児童発達支援、放課後等デイサービス、の両方と一緒にやっていけるので幼児の子から高校生の子までが同じ遊びを行う姿を見ることができる。	共に協力し合う姿勢や、勝ち負け関係なく、スタッフも含めて遊びを思いきりすることで遊びの楽しさや運動の楽しさを共有している。	ルールを設定したりして考えて遊んだり楽しく遊べる機会を増やしていく。
2	子どもたちが色々な体験や経験ができるように様々な行事を取り入れている。	プールや川遊び、スケートやチョコづくり等の季節のイベントだけでなく、運動面での支援において大切なスポーツ複合施設に行ったり、山登りをしたりしている。 保護者や子どもたちの要望も取り入れて様々な体験や経験ができる環境を作っている。	保護者様から聞いた要望だけではなく、利用者の要望も聞き、保護者様に意見を聞いたうえでこちら側ができる最大限のイベントを提案してマンネリ化を防いでいく。
3	学校との情報共有や連携が円滑になった。	利用者の保護者様から聞いた情報などを学校に伝達したり、こちら側からの様子を聞いたりして一貫性のある支援を心掛けている。	週に一回は学校へ電話し、お互いの情報共有を密にしていく。難しい場合は月に一回でも構わないで絶え間ない連携を図っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	女性職員は増えたが、お子様の関係で急な欠勤があり、ない日がある。	お子様の体調やイベント等の関係で急な欠勤がおこる。 そのため、女性職員がいない日が時々出ている。	急な欠勤に備えて余裕を持ったシフトを組む。 例 女性職員は常に2人配置する など
2	保護者会等の交流が少ない。	過去にも開催している時期はあったが働いている保護者の方も多いので集まりにくい。	保育参観の要領で、定期的に支援している様子を見てもらう機会を意図的につくってみる。平日だけではなく土曜日も視野に入れる。
3	物の整理整頓が細かくいきわたっていない。	最低限の掃除しているが、壊れた玩具や細かい塩素消毒が行き届いていないことがある。	職員が朝来た段階で塩素消毒や物の整理整頓をする。 掃除もして気持ちよく利用できる環境を整える。